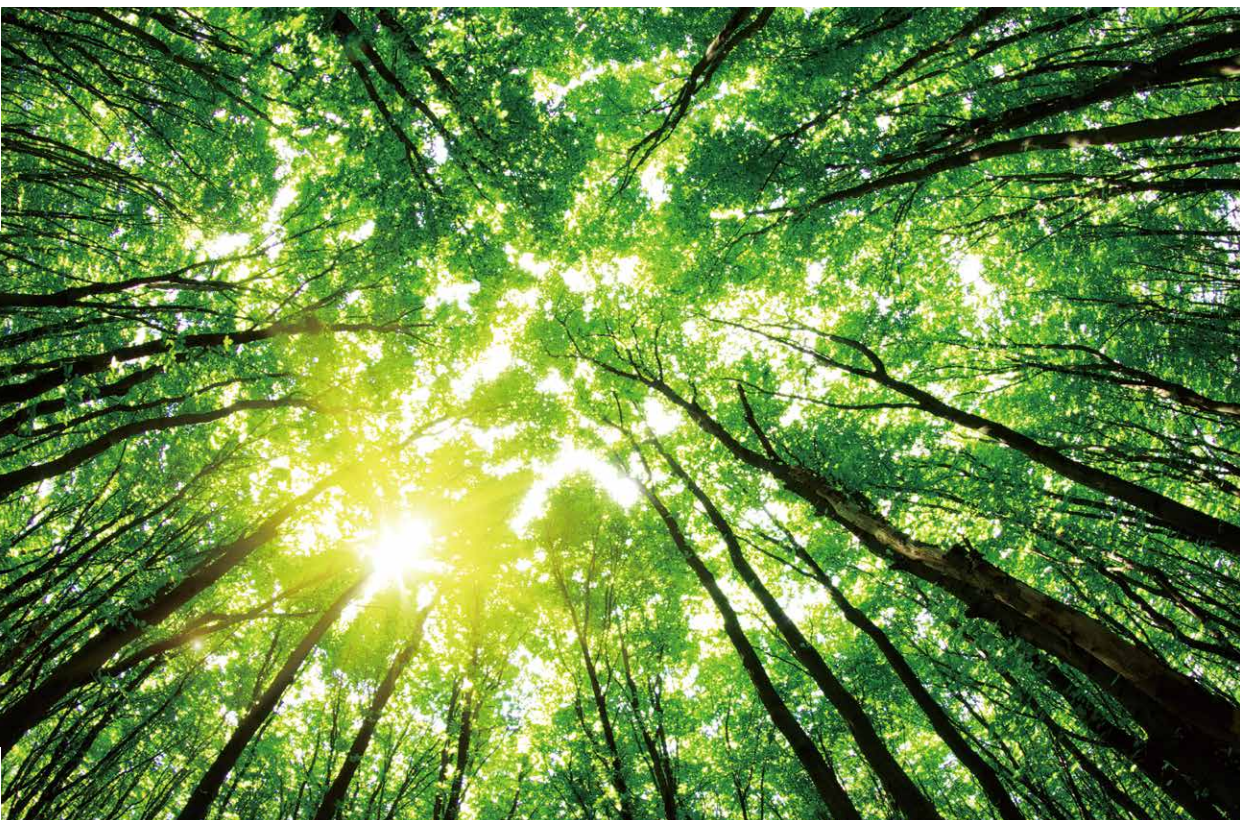


**CKD**

第96期

# 株主通信

2015.4.1～2016.3.31



**CKD株式会社**

証券コード:6407



代表取締役社長 梶本 一典

## 企業理念

Corporate Philosophy

私達は創造的な知恵と技術で  
流体制御と自動化を革新し  
豊かな社会づくりに貢献します。

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この度の熊本地震により被災されました皆様には、心からお見舞い申し上げます。

ここに当社第96期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)の営業の概況及び決算内容につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、雇用の改善や物価上昇率の低下により、実質所得は押し上げられましたが、名目賃金の伸びや消費マインドに回復が見られず個人消費は底を這う状態となりました。また、新興国経済の減速から鉱工業生産も減産になるなど、国内経済は足踏みとなりました。

海外経済は、米国と欧州では、年初から景気の拡大に向かいましたが、年後半には新興国経済減速の影響を受けたため、成長は鈍化いたしました。一方、新興国経済は、中国の成長率低下が続くなど、一段と低迷しました。

このような状況のもとで、当社グループの当期における連結業績は、売上高88,117百万円(前期比5.7%増)、損益面では営業利益8,107百万円(前期比3.1%減)、経常利益8,094百万円(前期比7.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益5,459百万円(前期比9.2%減)と、増収減益となりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、1株当たり13円とさせていただきます。また、昨年12月にお支払いした中間配当金1株当たり13円と合わせて、年間配当金は1株当たり26円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 対処すべき課題

当社グループは、平成29年3月期よりスタートとした新中期経営計画『Challenge CKD 2018』による中長期的な経営戦略のもとで、次のとおり対処すべき課題に取り組んでまいります。

世の中の変化を新たなビジネスチャンスととらえて、新事業への取組みと新市場に向けた商品開発に挑戦いたします。世界中で普及が進むIoT化には、通信機能やセンサー類の強化をするとともに予防保全用商品を開発するなど、商品の高度化にて対応してまいります。

当社が培った国内TOPクラスの商品を、積極的に海外のお客様に紹介し、グローバルに事業を拡大いたします。自動機械は、医薬品や食品の自動包装システムをグローバルに展開できるよう、商品の対応と販売及びサービス体制を強化いたします。機器は、特定用途向け商品や業界ニーズ対応商品を、米国や欧州の先端産業に展開できるよう、販売と技術のサポート体制を強化いたします。

今まで築いてきたアジア地域の事業基盤に加え、中南米やインドなどの新興国にも新たな基盤を構築いたします。また、米国と欧州ではお客様によりご満足いただけるよう基盤の強化に取り組めます。

### Challenge CKD 2018

#### 基本方針

Global Niche Leader

国内No.1商品をグローバルNo.1に進化

New Target

新しい事業と新しい市場に挑戦

Business Base Expansion

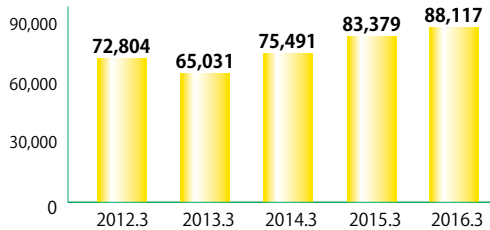
事業基盤の拡大

#### 2018年度目標

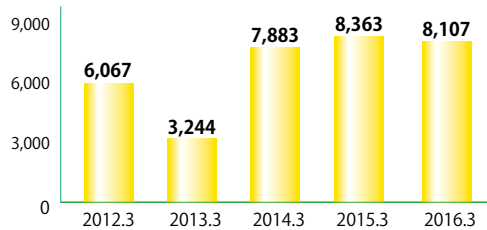
連結売上高	1,000億円
営業利益	100億円
営業利益率	10.0%
ROE	9.0%以上

# 財務ハイライト(連結)

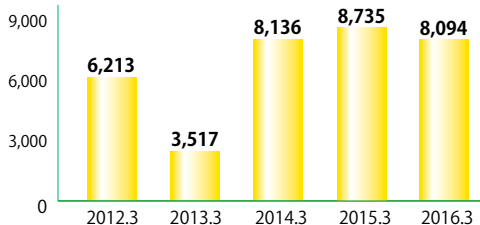
売上高 (単位: 百万円)



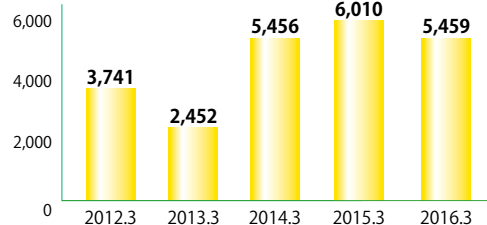
営業利益 (単位: 百万円)



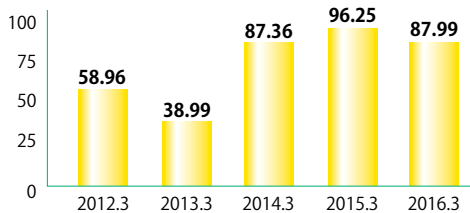
経常利益 (単位: 百万円)



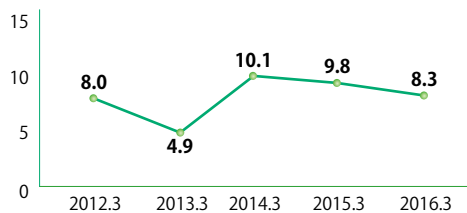
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



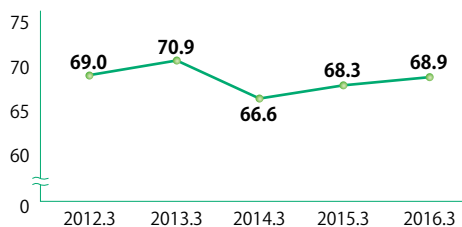
1株当たり当期純利益 (単位: 円)



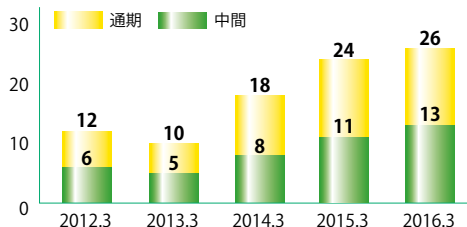
自己資本利益率(ROE) (単位: %)



自己資本比率 (単位: %)



配当金 (単位: 円)





## TOPICS 1 はんだ印刷検査機「VP6000-V/5200-Vシリーズ」

かねてから好評をいただいております現行シリーズを改良し、より細かく小さい部品まで検査できる機能と、より速い生産速度(当社従来機比較15%UP)を実現したバージョンアップ機を発売いたしました。より実用的な検査機能も追加し、実装ラインの品質向上と工程改善に貢献いたします。



## TOPICS 2 錠剤異物検査装置「フラッシュパトリFP630・330シリーズ」

本製品は、錠剤やカプセルを包装する薬品用包装機「FBPシリーズ」に搭載される検査装置です。近年、薬品業界では他社との差別化を図るため、形や色など多種多様な錠剤やカプセルが増えており、それらに対応した検査精度の安定性が高い装置が求められています。このようなニーズにお応えするため、世界最小クラスの設置スペースで、世界最高クラスの検査精度を実現した「フラッシュパトリFP630・330」を発売いたしました。



## TOPICS 3 空気圧バルブ「パイロット式3・5ポート弁 4Gシリーズ」

1998年の発売以来、17年ぶりにリニューアルいたしました。従来より市場で評価いただいていた信頼性を継承し、業界トップクラスの長寿命化を図り、耐久回数1億回を実現いたしました。さらに、省電力化や多様化する通信方法への要求にお応えし、環境性能と使い易さを兼ね備えた空気圧バルブに生まれ変わりました。主な用途として、スマートフォンやタブレット端末等の電子部品、自動車製造の組立工程、工作機における空気圧シリンダの制御に使用されます。



## TOPICS 4 食品製造工程向け商品「FPシリーズ」

近年、食の安全に関する関心が高まっており、安全性の確保が強く求められています。そこで「安心・安全」をコンセプトとして、食品製造工程向け商品「FPシリーズ」を業界に先駆けて発売いたしました。FPシリーズは、食品製造工程でリスクとして考えられている潤滑油や樹脂・ゴム材料に食品用を採用し、フィルタからアクチュエータまで全52機種をシリーズ化しております。食品メーカーが進めている食品安全管理・マネジメントシステムに貢献する商品です。

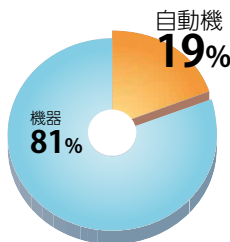


## 自動機械部門

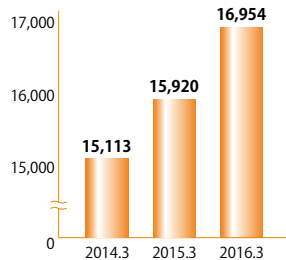
自動機械部門につきましては、薬品自動包装システムは、国内のジェネリック医薬品普及促進目標の引き上げによる設備投資により売上が増加いたしました。食品包装機も新型機を発売した効果から、国内外で売上が増加いたしました。産業機械では、三次元はんだ印刷検査機は、電子化が進む車載用基板や情報通信機器向けの売上が増加いたしました。リチウムイオン電池製造システムは環境対応車向けの売上が減少いたしました。

その結果、売上高は16,954百万円(前期比6.5%増)、営業利益は2,364百万円(前期比8.3%増)となりました。

売上高構成比



売上高推移 (単位: 百万円)



### ● 自動包装システム

薬品包装



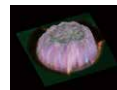
食品包装



### ● リチウムイオン電池製造システム



### ● 三次元はんだ印刷検査機

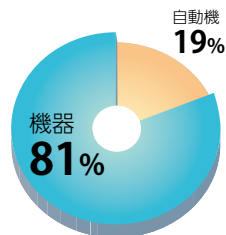


## 機器部門

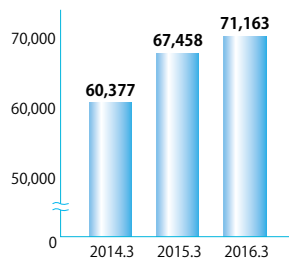
機器部門につきましては、国内市場では、海外半導体デバイスメーカーの新工場建設により、半導体製造装置への売上が増加いたしました。また、環境対応や安全機能が進化している自動車向け、中国で新工場建設が続くフラットパネルディスプレイ製造装置向け売上も増加いたしました。海外市場では、半導体と自動車業界向けが好調だった米国の売上が増加いたしました。

その結果、売上高は71,163百万円(前期比5.5%増)、営業利益は8,663百万円(前期比2.0%減)となりました。

売上高構成比



売上高推移 (単位: 百万円)



### ● ファインシステム機器



### ● 流体制御機器



### ● 省力機器



### ● 電動アクチュエータ



### ● 空気圧機器



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期 2016年3月31日現在	前期 2015年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>58,969</b>	<b>60,507</b>
現金及び預金	9,951	11,750
受取手形及び売掛金	21,186	20,577
電子記録債権	1,905	882
営業未収入金	1,150	1,938
有価証券	2,000	3,499
商品及び製品	4,673	4,363
仕掛品	3,669	3,229
原材料及び貯蔵品	12,178	11,712
繰延税金資産	1,308	1,477
その他	1,049	1,109
貸倒引当金	△103	△33
<b>固定資産</b>	<b>37,442</b>	<b>35,511</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>27,712</b>	<b>24,851</b>
建物及び構築物	12,304	10,537
機械装置及び運搬具	8,888	7,505
工具、器具及び備品	1,243	1,200
土地	4,472	4,486
リース資産	148	36
建設仮勘定	655	1,085
<b>無形固定資産</b>	<b>755</b>	<b>817</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>8,974</b>	<b>9,842</b>
投資有価証券	7,864	6,913
退職給付に係る資産	334	1,984
繰延税金資産	89	128
その他	716	845
貸倒引当金	△31	△29
<b>資産合計</b>	<b>96,412</b>	<b>96,018</b>

単位:百万円

科目	当期 2016年3月31日現在	前期 2015年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>23,652</b>	<b>23,170</b>
支払手形及び買掛金	11,873	11,924
電子記録債務	920	443
短期借入金	901	1,151
1年内返済予定の長期借入金	770	770
リース債務	62	32
未払費用	2,676	2,767
未払法人税等	1,463	681
賞与引当金	178	138
製品保証引当金	211	218
受注損失引当金	14	52
その他	4,580	4,990
<b>固定負債</b>	<b>6,339</b>	<b>7,292</b>
長期借入金	2,720	3,490
リース債務	96	5
繰延税金負債	1,805	2,256
環境対策引当金	76	-
退職給付に係る負債	226	206
資産除去債務	147	138
その他	1,267	1,195
<b>負債合計</b>	<b>29,992</b>	<b>30,463</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>62,929</b>	<b>59,807</b>
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,372	12,737
利益剰余金	44,445	40,611
自己株式	△4,905	△4,557
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>3,490</b>	<b>5,747</b>
その他有価証券評価差額金	3,105	2,453
為替換算調整勘定	1,808	3,371
退職給付に係る調整累計額	△1,423	△77
<b>純資産合計</b>	<b>66,419</b>	<b>65,555</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>96,412</b>	<b>96,018</b>



## 連結損益計算書

単位:百万円

科 目	当期	前期
	自:2015年4月1日 至:2016年3月31日	自:2014年4月1日 至:2015年3月31日
売上高	88,117	83,379
売上原価	61,382	57,939
売上総利益	26,734	25,439
販売費及び一般管理費	18,627	17,076
<b>営業利益</b>	<b>8,107</b>	<b>8,363</b>
営業外収益	446	596
営業外費用	459	225
<b>経常利益</b>	<b>8,094</b>	<b>8,735</b>
特別利益	444	504
特別損失	447	464
税金等調整前当期純利益	8,091	8,775
法人税、住民税及び事業税	2,500	2,120
法人税等調整額	131	643
当期純利益	5,459	6,010
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>5,459</b>	<b>6,010</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科 目	当期	前期
	自:2015年4月1日 至:2016年3月31日	自:2014年4月1日 至:2015年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	8,027	6,226
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,183	△4,755
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,329	618
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△461	368
現金及び現金同等物の 増減額(減少△)	△1,947	2,458
現金及び現金同等物の 期首残高	12,290	9,831
現金及び現金同等物の 期末残高	10,342	12,290

## 連結株主資本等変動計算書 当期(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)

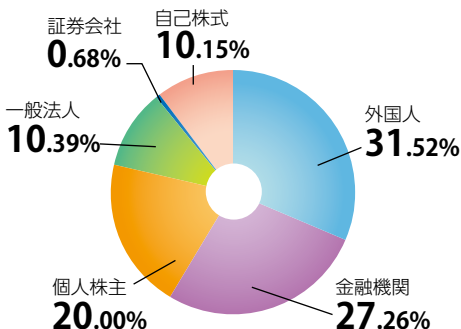
単位:百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	11,016	12,737	40,611	△4,557	59,807	2,453	3,371	△77	5,747	65,555
当期変動額										
剰余金の配当			△1,616		△1,616					△1,616
親会社株主に帰属する当期純利益			5,459		5,459					5,459
自己株式の取得				△712	△712					△712
自己株式の消却		△364		364	-					-
従業員奨励福利基金等			△8		△8					△8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						652	△1,563	△1,345	△2,257	△2,257
当期変動額合計	-	△364	3,834	△347	3,121	652	△1,563	△1,345	△2,257	864
当期末残高	11,016	12,372	44,445	△4,905	62,929	3,105	1,808	△1,423	3,490	66,419

# 会社概要

## 株式の状況 (2016年3月31日現在)

発行可能株式総数 233,000,000 株  
 発行済株式総数 68,909,449 株  
 株主数 7,848 名  
 所有者別株式数の分布



## 大株主 (2016年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
CKD持株会	3,117	5.03
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	2,901	4.69
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	2,167	3.50
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	2,112	3.41
住友生命保険相互会社	1,914	3.09
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HCROO	1,845	2.98
三井住友海上火災保険株式会社	1,610	2.60
株式会社三井住友銀行	1,581	2.55
CKD協力企業投資会	1,536	2.48
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,441	2.33

(注) 上記持株比率は自己株式を除いて計算しております。

## 会社概要 (2016年3月31日現在)

社名 CKD株式会社  
 設立 1943年4月2日  
 資本金 11,016,380,748円  
 本社 〒485-8551  
 愛知県小牧市応時二丁目250番地  
 代表電話: (0568) 77-1111  
 従業員数 2,039名 (連結3,594名)  
 主要な事業内容 自動機械装置及び省力機器、空気圧制御機器、駆動機器、空気圧関連機器、ファインシステム機器、流体制御機器など機能機器の開発・製造・販売・輸出

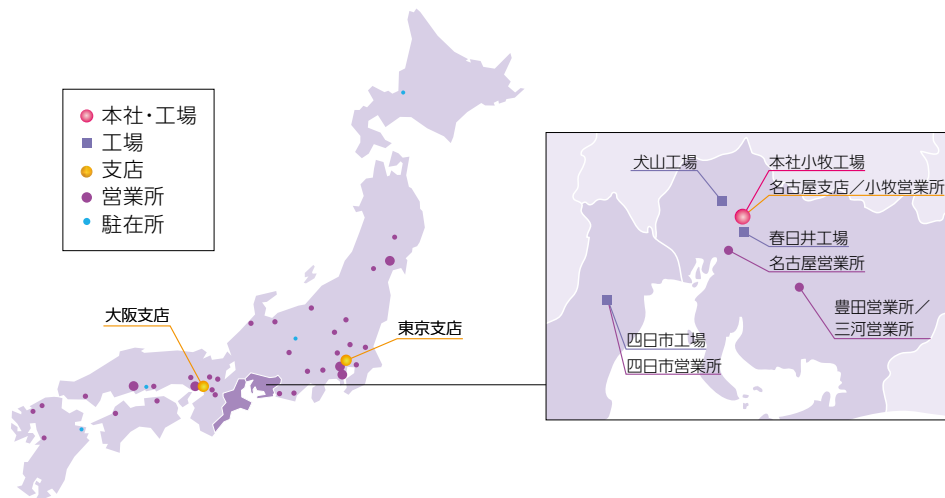
## 役員 (2016年6月23日現在)

取締役	執行役員
代表取締役社長 梶本 一典	専務執行役員 野澤 好令
取締役 坪井 和巳	常務執行役員 坪井 和巳
取締役 西尾 竜也	執行役員 西尾 竜也
取締役 奥岡 克仁	執行役員 奥岡 克仁
社外取締役 加川 純一	執行役員 内永 恭一
社外取締役 浅井 紀子	執行役員 高橋 卓也
	執行役員 山内 吉一
	執行役員 種瀬 雅久
	執行役員 市村 理明
監査役 常勤監査役 大森 繁	執行役員 湯原 真司
社外監査役 林 公一	執行役員 岩田 徹
社外監査役 南谷 直毅	執行役員 国保 雅文
社外監査役 澤泉 武	執行役員 福井 清

## グローバルネットワーク



## 国内ネットワーク



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	当社のホームページに掲載する。(http://www.ckd.co.jp/japanese/ir/bspl.htm)
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所及び名古屋証券取引所 市場第一部 (証券コード6407)
ホームページアドレス	http://www.ckd.co.jp/
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(ホームページアドレス)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

自動化で未来を拓く

# CKD

